

1. 『平成25年度HEMS活用によるCO2削減ポイント構築推進事業』について

課題

ユーザー  
(HEMS  
導入世帯)

課題1. HEMS利用に対して一般家庭のコストメリットが大きくないという課題

HEMSによる削減効果と、その利用コストを比較すると補助金などを考慮してもコストメリットが大きくない。

課題2. HEMSが継続的に利用されていないという課題

HEMS情報は、主に電力の消費情報が中心であり、ユーザーの日々の生活に“必要”な情報に至っていないため、HEMSが継続的に利用されていない。

課題3. 効果的な削減アドバイスに関する課題

CO2削減のためには、具体的な削減方法を提供する必要があるが、有効なアドバイスが以下の理由から確立されていない。  
基準値があいまいである。  
有効なアドバイスが明確になっていない。

事業者

課題4. データの有効利用に関する課題

エネルギー消費データが収集されているが、事業者等において有効的な利用が進んでいない。

課題5. 収集インフラ運営に必要なコストに関する課題

さまざまなエネルギー消費データを収集し、ユーザーにとってメリットのあるデータに加工するためには、収集インフラが必要である。しかし、それを運営していくためのコスト負担の在り方が明確になっていない。

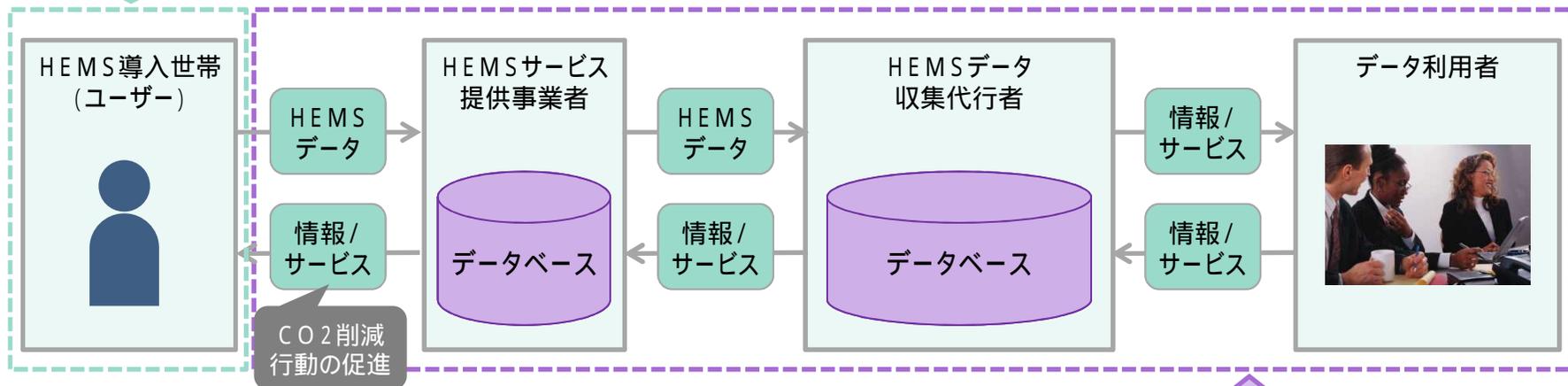


CO2削減行動を促進するため情報やインセンティブを付与する仕組みが必要

## 1-2. 本事業の目的および概要

### 1 HEMSデータを用いたCO<sub>2</sub>削減行動の評価方法の検討

- HEMSの導入が徐々に進められているものの、そのデータの活用方法については、実ビジネスや実証事業において検討されている段階。
- 本事業では、HEMSデータを活用したCO<sub>2</sub>削減行動を促進するため、家庭におけるCO<sub>2</sub>削減行動を評価するための望ましい手法の一案を示す。
- 具体的には、既存研究・事例等を調査し、さまざまな評価手法を体系的に示すとともに、HEMSデータを用いて手法の有効性を検証する。
- 最終的には、HEMS導入に関わる事業者等が本手法を活用し、家庭におけるCO<sub>2</sub>削減行動の推進と、より良いサービスの提供に資することを旨とする。



### 2 CO<sub>2</sub>削減行動を促進するインセンティブ付与の仕組みの検討

- 本事業では、HEMSを活用した家庭のCO<sub>2</sub>削減行動を促進するインセンティブや、それを適切に付与可能な仕組みについて調査・検討を行い、インセンティブや仕組みに関する案を示す。
- 本事業で示した手法は、家庭部門における種々の地球温暖化対策や事業者における新規事業の創出に寄与し、CO<sub>2</sub>削減行動の促進に活用されることが望まれる。

### 1-3. 事業スケジュール(案)

実施項目		2013年			2014年		
テーマ	項目	10月	11月	12月	1月	2月	3月
HEMSデータを用いたCO2削減行動の評価方法の検討について	評価対象データの取得	評価対象世帯の募集/HEMSデータの取得					
	CO2削減行動の評価	モニター抽出アンケート			事後アンケート		
		評価方針の検討					
			評価方法の検討/有効性の検証				
CO2削減行動を促進するインセンティブ付与の仕組みの検討について	最適なインセンティブの種類/仕組みの検討	類似事例の調査・仕組み検討					
		ユーザーニーズ調査	結果分析				
	原資確保の方策検討	類似事例調査/モデル設定		コスト試算/条件試算			
	情報保護のあり方の検討	事例調査	考え方整理	具体策検討	WG	結果整理	
検討会の実施	検討会		1			2	

WG ワーキンググループの開催

## 1 - 4 . 検討会の運営について

---

### 検討会の運営概要

本検討会は“平成25年度HEMS活用によるCO<sub>2</sub>削減ポイント構築推進事業”における、調査・分析方針の設定、必要な項目の策定などについて各専門の有識者の議論により明確にするものである。

委員は、有識者8名で構成する。

年2回の開催予定とする。

## 1-4. 検討会の運営について

### 検討会委員

五十音順、敬称略

氏名	所属	役職	専門
岩船 由美子	東京大学 エネルギー工学連携研究センター	准教授	省エネルギー
上田 隆穂	学習院大学 経済学部	教授	マーケティング
小野田 弘士	早稲田大学 環境総合研究センター	准教授	エネルギー・LCA
喜連川 優	国立情報学研究所	所長	情報管理・利活用
辰巳 菊子	(公社)日本消費生活アドバイザー・コンサルタント協会	常任顧問	消費者問題
那須野 元庸	一般財団法人 日本情報経済社会推進協会	主任研究員	スマートハウス・HEMS
本藤 祐樹	横浜国立大学大学院 環境情報研究院	教授	エネルギー・LCA
森口 祐一	東京大学大学院 工学系研究科	教授	LCA・見える化

## 1-4. 検討会の運営について

### 検討会スケジュールおよび討議事項(案)

	開催時期	討議内容(案)
第1回	2013年11月26日	<ol style="list-style-type: none"><li>『平成25年度HEMS活用によるCO2削減ポイント構築推進事業』について</li><li>HEMSデータを用いたCO2削減行動の評価方法の検討について</li><li>CO2削減行動を促進するインセンティブ付与の仕組みの検討について</li><li>その他</li></ol>
第2回	2013年2月下旬	<ol style="list-style-type: none"><li>『平成25年度HEMS活用によるCO2削減ポイント構築推進事業』について</li><li>HEMSデータを用いたCO2削減行動の評価方法の検討結果について(案)</li><li>CO2削減行動を促進するインセンティブ付与の仕組みの検討結果について(案)</li><li>その他</li></ol>